



だて正夢

普及センターホームページでは、稲作通信のバックナンバーもご覧いただけます→

# 登米地域の稲作通信 第4号

令和4年6月22日発行  
宮城県米づくり推進登米地方本部  
宮城県登米農業改良普及センター  
Tel : 0220-22-6127



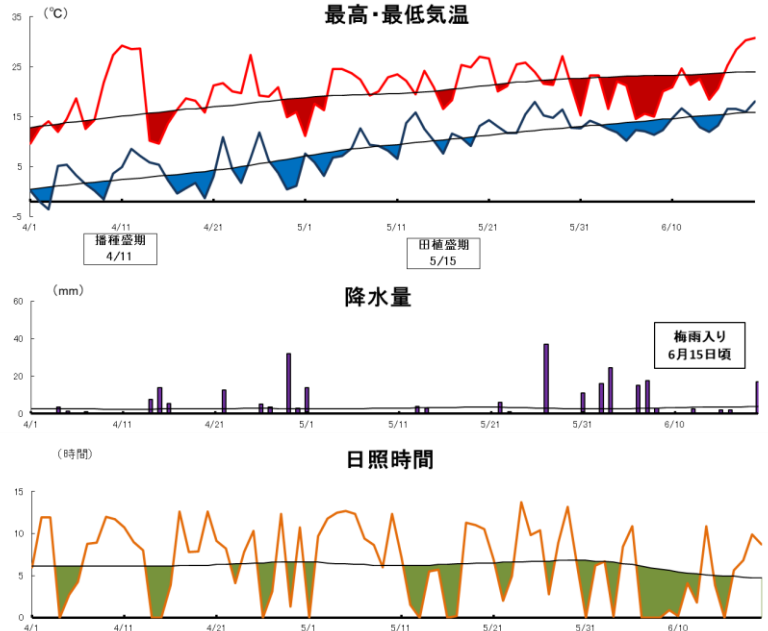
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-n/>

## 【気象経過】

6月12日～15日にかけては平均気温が平年を下回りましたが、その後は気温が上昇し、18、19日は最高気温が30℃を超える真夏日となりました。6月中旬の日照時間は平年の132%、降水量は平年の65%となりました。

東南北部の梅雨入りは6月15日頃（平年より3日遅い）となりました。

観測地点：米山アメダス



## 【移植栽培】

### 1 生育状況

【水稻生育調査結果(移植)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	田植月日 (平年差)	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> )		6月10日			6月20日		
							草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色(GM)	草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色(GM)
1	ひとめぼれ	Cタイプ	南方町	5月18日 (+3日)	15.0	前年比・差 89%	26.8	86	28.9	32.2	243	41.1
						平年比・差 90%						
2	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町	5月14日 (-4日)	15.9	前年比・差 89%	27.4	95	29.3	29.5	229	39.6
						平年比・差 104%						
3	ひとめぼれ	Cタイプ	登米町	5月21日 (+3日)	16.3	前年比・差 80%	19.6	75	23.4	27.7	188	40.3
						平年比・差 79%						
4	ササニシキ	Cタイプ (復活ササニシキ)	豊里町	5月12日 (+1日)	16.0	前年比・差 95%	31.3	50	32.4	35.3	128	38.2
						平年比・差 102%						
5	だて正夢	—	迫町	5月17日 (+4日)	21.5	前年比・差 96%	28.2	125	28.8	34.1	323	44.2
						平年比・差 93%						
6	金のいぶき	—	登米町	5月15日	16.2	前年比・差 100%	29.6	139	32.9	32.7	395	41

※栽培タイプ

Cタイプ：農業・化学肥料節減栽培（慣行栽培の5割減；農業8成分，化学窒素成分3.5kg以下）

※平年値は、過去5か年（平成29年～令和3年）の平均値。

※金のいぶきは調査2年目のため前年値のみ

6月20日現在、ひとめぼれの草丈、莖数は平年を下回っており、葉色は平年並から淡く推移しています。だて正夢も、草丈、莖数は平年を下回っていますが、葉色は概ね平年並に推移しています。

## 2 今後の管理

### (1) 葉もち対策 補植用残苗の放置が目立ちます。速やかに処分を！！

いもち病の病勢進展は1回の感染好適条件の出現により、発病残苗などの伝染源を中心に約1kmまで拡大します。

発病が見られたときには速やかに茎葉散布剤で防除してください（環境保全米で発生がみられた場合はJAにご相談ください）。

### (2) 生育状況に応じた水管理

生育は移植時期によってばらつきが大きくなります。生育に応じた水管理を行いましょう。既に目標莖数に達しているほ場については早急に溝切りをし、中干しを開始しましょう。

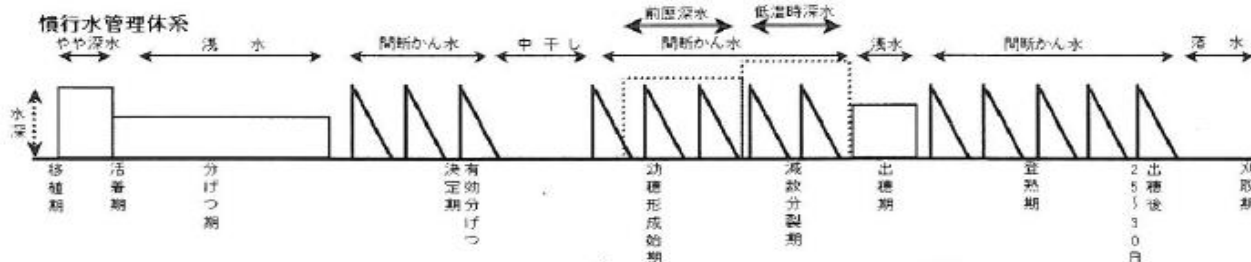
気温の上昇とともに土壌の還元が進み、ガスの発生が多くなります。根の活力低下を防ぐため、特に稲わらをすき込んだほ場や排水不良田では、ガス抜きのため溝切りし、落水して飽水管理を行いましょう。

品種別の有効莖数の目安

品種	㎡当たり莖数 (本/㎡)	1株当たり莖数(本)		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410～460	27～30	23～25	19～22
ササニシキ	480～510	32～34	26～28	23～24
つや姫	400～440	26～29	22～24	19～21
だて正夢	350～400	23～27	19～22	17～19
金のいぶき	440～490	29～32	24～27	21～23
つきあかり	330～350	22～23	18～19	16～17

中干しは幼穂形成期（幼穂長が1mm程度）までに終わるようにしましょう。

管内の5か年平均の出穂期は、8月1日頃です。6月20日現在、生育は平年よりやや遅れていますので、中干しの実施期間は6月25日～7月10日頃になる見通しです。遅くとも7月15日頃までには終了しましょう。



水管理の模式図

### (3) 水田内の雑草対策と畦畔管理

ノビエやイヌホタルイ等は斑点米カメムシ類を呼び寄せるので、本田内の除草に努めてください。一般米で使える主な中・後期除草剤は、登米地域の稲作通信第2号を参照願います。(※環境保全米では使用できる除草剤が限定されていますので、残草した場合は、まずはJAにご相談ください。)

農道などで主要加害種であるアカスジカスミカメの越冬世代成虫が見られます。計画的に畦畔の草刈りを行い、斑点米カメムシ類の増殖源をなくしましょう。

## 【直播栽培】

### 1 生育状況

#### 【水稻生育調査結果(乾田直播)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	播種月日		6月10日		6月20日		
						草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色 (GM)
1	ひとめぼれ	フ <sup>o</sup> ラウ耕 ケ <sup>o</sup> レ <sup>o</sup> ドリル 体系	米山町 (中津山)	5月5日	前年比・差 平年比・差	11.6	193	22.8	267	35.1
						72%	99%	77%	65%	-2.9
2	ササニシキ	フ <sup>o</sup> ラウ耕 ケ <sup>o</sup> レ <sup>o</sup> ドリル 体系	米山町 (中津山)	4月26日	前年比・差	27.0	87	37.0	122	34.6
						106%	141%	111%	57%	-4.5
3	つきあかり	フ <sup>o</sup> ラウ耕 ケ <sup>o</sup> レ <sup>o</sup> ドリル 体系	豊里町 (鍋波)	4月26日	前年比・差	18.8	128	28.2	146	35.8
						58%	79%	63%	34%	-3.9

※平年値は、No.1 ひとめぼれは過去5か年(平成29年~令和3年)の平均値。

※No.2~No.3は調査2年目なので前年比のみ。

6月20日現在、ひとめぼれの草丈、茎数、葉色値は、平年より低く推移しています。

ササニシキの茎数は 122 本/m<sup>2</sup>、つきあかりは 146 本/m<sup>2</sup>で、前年より分けつの発生が少なくなっています。

## 2 今後の管理

### (1) 葉いもち対策

水面施用剤を防除適期(6月末まで。遅くとも7月5日頃までに)に散布してください。

### (2) 雑草対策

直播で残草した場合は、雑草の種類や生育状況を確認した上で中・後期除草剤を選択し、適期に追加防除を行ってください。

4月1日~6月30日は「春の農作業安全運動」期間です。余裕をもった作業で農作業事故を防ぎましょう。(裏面参照)  
6月~8月は「農薬危害防止運動」期間です。農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。